

# 令和5年度 5年1組 ②学期学級経営反省

担任：山下 誠司

残暑が厳しい中、運動会の練習とともにスタートした2学期も残り1ヶ月です。2学期はその運動会を皮切りに宿泊学習や陸上記録会、持久走大会など行事が続き、慌ただしく過ぎ去っていった気がします。

そんな多忙な中でしたが、しっかり自分の目標を持って地道に努力を重ねてきた子どもたちは、着実に力をつけてきました。反面、安易で楽な方に流れてしまう子どもたちも見られるようになり、憂慮しているところです。今後は更に、厳しく辛いことも増えてきますが、学校のリーダーとして自身を律して立ち向かう精神力を育てていくことが求められます。なかなか結果が出るまで待ちきれず、諦めてしまう気持ちに同情する面もありますが、努力したことに無駄なことは何一つありません。少しでも「できるんだ!」「がんばった!」「やりとげた!」という自信や達成感を感じさせていくことが、担任にも課せられていると痛感します。特に3学期は最高学年への架け橋となる学期ですので、じっくりと子どもたちと向き合っていきたいと思えます。

3学期も保護者の方々の厚いサポートをお願いいたします。

## 1. 学習面 【かしこく】



- ① 基本的な学習のしつけの指導、徹底（学習道具の準備、ノート指導）
- ② 宿題プリントやテストの効果的な活用および事後指導
- ③ 音読と読書の推進（教科書や詩の音読の継続、図書貸出冊数100冊、読み聞かせ）
- ④ 自ら調べて取り組む自己学習能力（宅習）の育成

- 予・復習を中心にして宅習に取り組める子が増え、自己学習力が育ちつつある。
- いい意味でテストの点数に対する意識が高揚している。
- フィックス（事前診断テスト）の活用や、昼休みの補習に効果が徐々に出てきている。
- ▲ 分からないところを放っておかない（質問してくる子は伸びる）。
- ▲ 最低60分は静かに机に向かうという習慣。（「ながら」を止め、集中する）
- ▲ 火曜日の親子読書の日を活用し、本に親しむ習慣を。

## 2. 生活面 【やさしく】



- ① しつけ3原則の励行（1. 先手のあいさつ 2. 返事 3. 靴・いすの整頓）
- ② 教児同行や観察、情報交換などを通し、多面的な児童理解に努める。
- ③ 行動開始時刻や集合時刻の厳守
- ④ グループ活動を通して、仲間作りおよび規範意識の向上を図る。

- 週1ではあるが、朝のボランティア活動に自覚を持って取り組んでいる。（1/3程度の参加）
- 基本的に誰とでも強調して行動できる子が多い。男女の垣根はなく、仲は比較的よい。
- ほとんどの子が前夜に準備しているので、忘れ物は少ない。
- ▲ 「される挨拶」から「する挨拶」への移行していきたい。返事や敬語についても意識させたい。
- ▲ 教室や学校は公共の場所という概念を持たせ、「散らさない」「片づける」という意識を向上させる。
- ▲ 遅刻や開始時刻に遅れる子がまだ多いので、時間を意識した行動への励ましが必要。

## 3. 保健面 【たくましく】



- ① 体育の学習活動の工夫、授業中での運動量の確保
- ② 運動遊びや遊具などを用いた日常的な体力づくりの励行
- ③ 危険予知能力に対する指導（廊下歩行や道具の使い方、遊び方）
- ④ うがい、手洗い、換気など基本的な衛生習慣の育成

- 体育的行事の成功を目標に学級でまとまったり、励まし合ったりする姿が見られるようになった。
- 体を動かすことを好み、どんな競技でも前向きに取り組むことができた。
- 自己体調管理や衛生管理により、体調不良で欠席する児童が少なかった。
- ▲ 日常的な体力づくりの励まし（なわとびや一輪車、ジョギングのすすめ）
- ▲ 身だしなみの「ハチツボネブ」（※ルガ、ちり紙、爪、帽子、ネム、ブザー）への声掛けをお願いしたい。

12/23より冬期休業が始まります。年末年始は楽しいイベントなどがありますので、家族での時間をゆっくと確保され、充電期間に充てていただきたいところです。また、学習についても毎日1時間程度は継続してほしいところです。特に2学期の復習を中心に、少しずつでも毎日継続して取り組ませてください。

新学期、また元気な姿で子どもたちと5年1組の教室で再会できることを楽しみにしています。